



おおくぼ

学校教育目標 ゆめにむかって かしこく やさしく たくましく
～ふるさとを愛し、志高く生きる、心優しい大久保の子ども～

令和3年4月30日第2号

さいたま市立大久保小学校

さいたま市桜区五関21

048(854)7636

男子115名 女子108名 計223名

タブレットを使った学習

校長 藤田成司

新年度が始まり3週間が経ちました。授業中は落ち着いた雰囲気の中、一生懸命に学習に取り組む児童の姿が見られるなど、子どもたちが明るく元気に学校生活を送っております。保護者や地域の皆様に御理解・御協力いただき、順調に新年度のスタートができたことを大変嬉しく思っているところでございます。

始業式と入学式において、子どもたちに頑張ってもらいたいこと、意識して取り組んでほしいこととして以下のように「あ・そ・べ」の頑張り目標の話をしました。

あいさつの「あ」については、明るい声、元気な声で挨拶をし、素敵な挨拶のできる大久保小学校にしていくこと。まず、朝の「おはようございます」と名前を呼ばれた時の「はい」を意識して頑張るよう伝えました。

掃除の「そ」については、みんなで力を合わせて、掃除を一生懸命頑張って、きれいな大久保小学校をみんなの力で作っていくことを伝えました。

勉強の「べ」については、チャイムが鳴ったら席に着くこと。そして、余計なおしゃべりはせず集中して授業に取り組むこと。特に、話は目で聞くということ意識してほしいと伝えました。5月の講話朝会の中で、これらの頑張り目標に向けて、子どもたちが頑張って学校生活を送っていたことをほめていきたいと思えます。

GIGA スクール構想の推進ということで、本校でも今月下旬より、2年生以上の学年でタブレットを使った学習を進めています。低学年では、入力に戸惑う児童も見られましたが、先生に支援してもらったり、友達同士で教え合ったりしながら、何とか学習を進めることができました。最初のうちは難しい面もあるかと思いますが、自転車の練習と同じで、練習しているうちに、特に操作しようと思わなくても普通に使いこなしていけるようになっていってほしいと思えます。高学年では、比較的、スムーズに学習にタブレットを取り入れられているように感じますが、まだまだこれから様々な活用方法に取り組み、効果的に教育活動が進められるよう校内で研究を進めてまいりたいと考えています。その一つとして、5月の講話朝会は、オンラインで実施します。放送室ではなく特別教室からタブレットを使い、タブレットならではの映像を各教室に配信する形で実施します。今後、タブレットを家庭でも使用する際には、御家庭にあるWi-Fiに接続していただくなど、御協力をお願いいたしますので、よろしくお願いいたします。

さいたま市が「まん延防止等重点措置」の対象地域になるなど、新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される状況が続いています。本校でも、教職員間で感染防止対策の徹底を確認しているところですが、改めて気を引き締めて児童への指導に当たり、教育活動を行っていく所存です。それとともに、以下の2点のような偏見・差別の防止への取組も踏まえながら指導してまいります。

- ・新型コロナウイルス感染症感染者やその家族等に対する偏見や差別、誹謗中傷等は決して許されないこと。
- ・感染を責める雰囲気が広がると、医療機関での受診が遅れたり、感染症を隠したりすることにもつながりかねない。そのことが、地域での感染の拡大につながり得ること。